

商品名

Linda ヘッドライトコーティングシステム

Linda

Headlight Coating System **HD-1 UV**

ヘッドライトコーティングシステム HD-1 UV

硬化ガラス質被膜 + 特殊UVカット剤

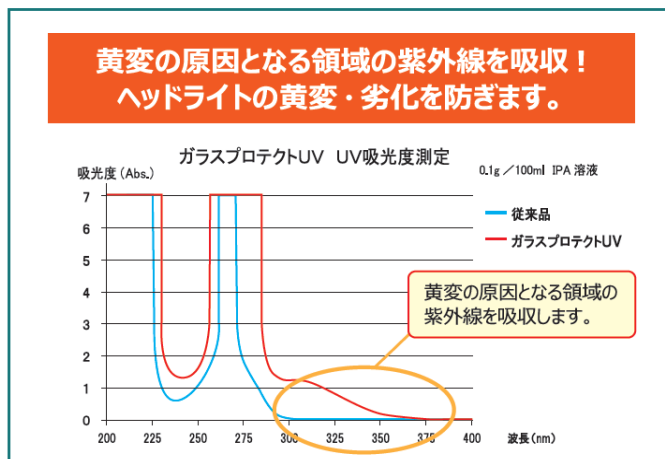
- ◆ 硬化ガラス質被膜で長期間※1 クリアな仕上がりを保ちます。
- ◆ 紫外線、高温、酸性雨による黄変を長時間防ぎます。

快速5分※2 の簡単施工！

- ◆ 特殊洗浄成分が頑固な黄ばみ、白化をスピード除去！
- ◆ 細かなキズを埋め込み、ヘッドライトの光沢を復活！



黄変の原因となる領域の紫外線を吸収！
ヘッドライトの黄変・劣化を防ぎます。



有機則適用外品

【ヘッドライトコーティングシステム HD-1 UV セット内容】
 ベースクリーナー (360mL) 1本
 ガラスプロテクトUV (35mL) 1本
 トンガリキャップ (ベースクリーナー用) 1個
 ■ 施工台数：1セットあたり約 20台

● 製品情報

製品名	製品コード	管理 No.	荷姿	JAN コード
ヘッドライトコーティングシステムHD-1 UV	4871	BZ73	1セット×4 / ケース	4979782048714
ベースクリーナー	4301	BZ62	360mL×4 / ケース	4979782043016
ガラスプロテクト UV	4905	BZ75	35mL×4 / ケース	4979782049056

※ 1 . . . 施工面の状況により効果時間は異なります。
 ※ 2 . . . 1台あたり (ヘッドライト 2個) の施工時間目安。

商品問合せ 代理店：(株)ワッツ受注センター TEL 052-824-6321 FAX 052-824-7116

商品コードリスト

JANコード	商品名	定価 (税抜)			
4979782048714	Linda ヘッドライトコーティングシステム HD-1UV	Open			

ヘッドライトの変色・劣化・黄ばみから
長期間強力ガード!

コーティング効果
(2年相当)^{※1}

Headlight Coating System HD-1 UV

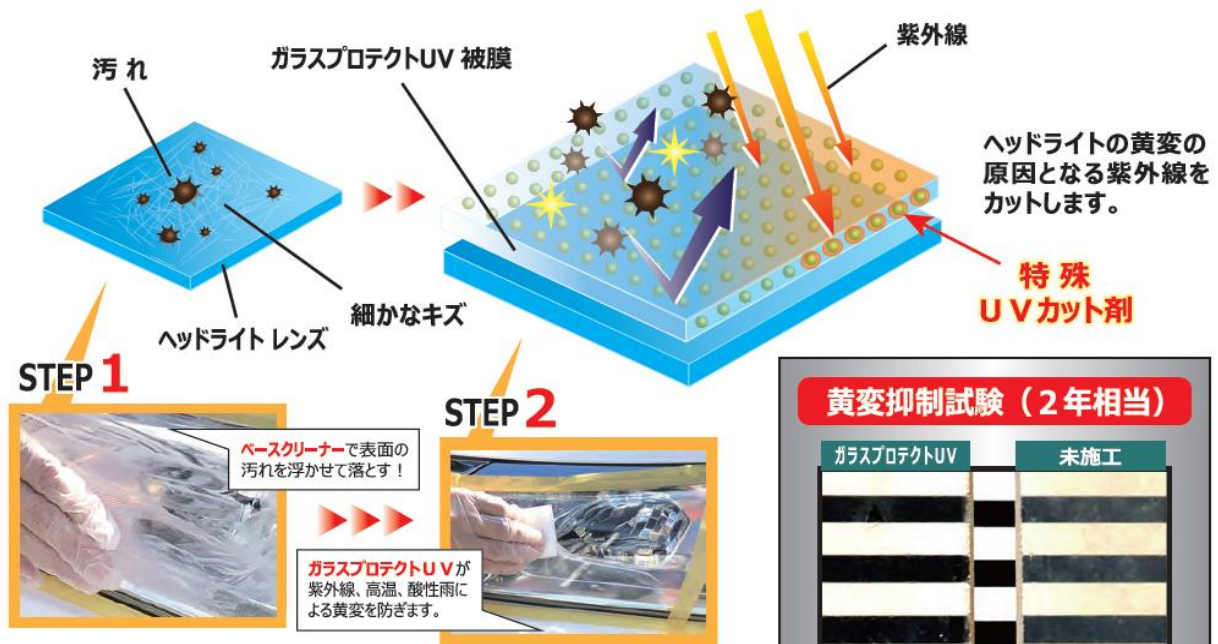
ヘッドライトコーティングシステム HD-1 UV

STEP 1 ベースクリーナー

表層にたまった頑固な黄ばみ、
白化を**スピード除去!!**

STEP 2 ガラスプロテクトUV

硬化ガラス質被膜と特殊UVカット剤が
ヘッドライトを**長期間プロテクト!!**



STEP 1



ベースクリーナーで表面の
汚れを浮かせて落とす!

STEP 2



ガラスプロテクトUVが
紫外線、高温、酸性雨による
黄変を防ぎます。

黄変抑制試験 (2年相当)



ポリカーボネート片にガラスプロテクトUVを塗布し試験
試験方法: JIS D 0205:1987 自動車部品の耐候性試験方法
5.4 促進耐候性試験

■施工方法

※作業をする際は保護メガネ、ゴム製手袋、ゴム製保護衣を必ず着用してください。

STEP1: ベースクリーナー

- ※施工部分に砂、ホコリがある場合は取り除いてから作業を行ってください。
- ※施工部位以外に本品が付着しないようにしてください。付着した場合はすぐにクロスで完全に拭き取ってください。マスキング等を行うとより安全に施工できます。
- ※ヘッドライト表面に凹凸がある場合はコンパウンド、サンドペーパー等で削り落としてから使用してください。
- ①キャップを開めた状態で本品をよく振ってください。
- ※施工中に本品を継ぎ足す際はその都度振ってから使用してください。
- ②柔らかい布またはゴム手袋などで本品を施工部位に塗り伸ばしてください。
- ③10~20秒後、汚れが浮き上がってきたら、水で濡らし固く絞ったクロス等で十分に拭き上げてください。
- ④乾いたクロスで拭き上げ、よく乾燥させてください。
- ※1度で汚れが落とせきれない場合は、同様の作業を再度行ってください。

※ガラスタイプや新品のヘッドライトには使用しないでください。
※経年劣化による素材自体の変色は除去できません。
※ここに明示された以外の詳細事項に関しては本品の表示及び弊社発行の SDS をご覧ください。

STEP2: ガラスプロテクトUV

- ※屋内(雨風の入らない環境)で施工してください。施工中にホコリ・雨等の水分がボディに付着すると性能の低下・塗布ムラの原因となります。
- ※パーツごとに施工してください。
- ※作業の都度、ビンのキャップを開けてください。
- ①施工部位表面を洗浄した後、水分を完全に除去してください。
- ②折り重ねたティッシュペーパーに本品を適量とり、液がかすれないようムラなく塗り広げてください。
- ※気泡ができないよう十分に注意して施工してください。
- ③塗布後、12時間以上は水がかからないように乾燥させてください。完全に乾燥するまではこすったり、水に触れないよう注意してください。(完全硬化には約1日必要です。)
- ※乾燥時間は季節や湿度等によって変動します。
- ※本品は空気中の水分と反応して硬化するため使用後はすぐにキャップを閉め、早めに使い切ってください。